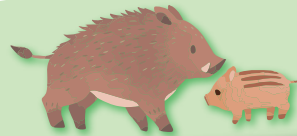


命まもり



ケアに手厚いまちづくりを

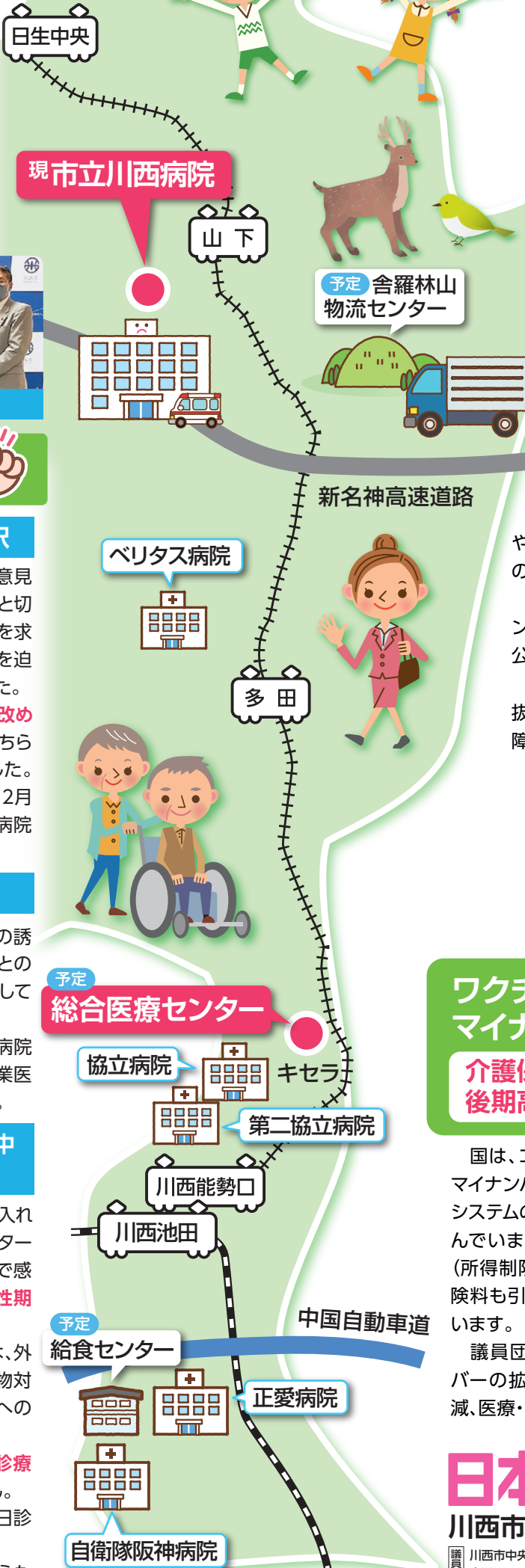
新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言が3月7日まで延長される中、川西市では陽性者が458人(2月14日時点)に達し、まだまだ予断を許さない状況が続いています。

日本共産党議員団は、昨年2月から「新型コロナウイルス感染症対策への緊急要望書」を4回に渡って市長部局と教育委員会に提出。健康増進部と情報共有等の懇談や、新年度予算に対する要望書への回答等について、それぞれの部局と懇談を行いました。

引き続き、全力をあげて市民の命と暮らし最優先で取り組みます。



市長に要望書提出



PCR検査 医療体制の拡充を



市の保健所復活を!

市に保健所が無いと、「情報が遅い」「市内の感染状況がわからない」「検査はどこで受けられるのか」など、不安の声が寄せられています。

議員団が要望した総合相談窓口の開設や水道料金の減免、市内事業者の感染予防のための支援などを実現しました。

また、健康増進部と懇談を行い、ワクチン接種の取り組みや、感染状況などの情報公開の改善を求めました。

引き続き、市の保健所復活、PCR検査の抜本的な拡充と医療支援、営業と生活の保障を改善するよう求めています。



健康増進部との懇談

北部の医療を守ろう

「民意」「市の計画」に反し「今井病院移転案」を選択

今井病院移転案に係るパブリックコメントには、77人144件の意見が提出。「北部の医療を守りたい」「住民の安心・安全を確保したい」と切実で真剣な声や願いが書き込まれました。同時に、「現病院の存続を求める署名」が5059筆、「今井病院移転か診療所建設かの二者択一を迫られるのなら診療所建設を求める署名」が2629筆提出されました。

新型コロナウイルスの感染拡大、医療崩壊等が報じられる中、「改めて現病院の存続を強く求める」「今井病院か診療所かではなく、どちらも必要だ」「二者択一ならば診療所だ」という意見がほとんどでした。

「今井病院案に賛成」は、わずか2件のみだったにもかかわらず12月24日の議員協議会において、越田謙治郎市長は、民設民営の今井病院の移転案を進めることを選択・発表しました。

市は、公設民営の北部診療所計画を白紙に…

24時間の一次救急(内科)をなくす、整形外科や外科、2開業医の誘致など予定していた外来機能は激減。総合医療センター(キセラ)との連携用シャトルバス運行を見直す等、地域医療の更なる後退に対して市民から憤りや不安の声が聴こえてくるのは当然です。

今井病院は、リハビリ病院(回復期・慢性期ベッド)のため、川西病院(13診療科・二次救急・急性期ベッド)の替わりにはなりません。開業医が少ない北部から地域医療の拠点をなくす計画は再考すべきです。

パンデミック真っ只中、大きな自然災害が予想される中北部を二次救急の空白地にするな!!

11月にコロナのクラスターが発生した病院では、救急搬送の受け入れを休止。結果、12月の救急搬送の5割が市外搬送になる等、クラスターによる感染爆発が医療崩壊につながります。ウイルスは人の移動で感染拡大、変異を続けます。病院の統廃合・偏在化やベッド削減(急性期ベッド163床減)の計画推進は無謀です。

市が建設中の総合医療センター(405床、指定管理者・協和会)は、外来患者が1日900人、職員(約1000人)の駐車場がありません。建物対策は行われていますが、六価クロムの土壌汚染や1.3mの浸水地への建設に対する懸念は払拭できていません。

新病院は、人間ドック等の健診がなく、保健センター内の応急診療所が北部へ移転すること等、市民に正確な情報が伝わっていません。

今井病院案では、市有地の無償貸与・小児科(平日午前診)や休日診療(15歳以上)等への補助金など新たな財政負担が危惧されます。

現病院(1983年築・新耐震基準)の存続・再利用等、将来を見据えた安心・安全なまちづくり、北部医療の確保こそ行うべきです。

ワクチン接種にもマイナンバー?!



介護保険料が引上げ 後期高齢者の窓口負担も倍化

国は、コロナ感染症対策として、国民が望まないマイナンバーカードに様々な事業も紐付けし、電算システムの導入や人件費などに多額の税金をつぎ込んでいます。その一方で、75歳以上の後期高齢者(所得制限有)の医療費窓口負担を倍化し、介護保険料も引上げるなど高齢者いじめの政策を進めています。

議員団は、市民や国・県議団と連携し、マイナンバーの拡充を止め、コロナ禍で困った人の負担軽減、医療・介護を確保するよう求めています。

日本共産党

川西市議会議員団議会報告 2021年春季号

川西市中央町12-1 川西市役所6F
直通TEL:072(740)1268/FAX:072(759)1811
メール:info@jcp-kawanishi.org 共産党川西 検索



※二次救急病院のみ掲載